

「英語表現Ⅰ」 二学期末考査インタビューテストの内容と準備について

テストは以下のように進められます。下線部の準備を十分にしておいてください。

[挨拶] 自分の名前をはっきり伝えてください。リラックス！

[Part 1] 自己紹介に代えて

以下のトピックのいずれか一つに関するスピーチ（45 秒）

- (a) A foreign country I want to visit
(Why do you want to go there? What would you do there?)
[Lesson 8 より]
- (b) A sport I enjoy playing
(How is the sport played? Why do you like it?)
[Lesson 12 より]
- (c) A person I respect
(What kind of person is s/he? Why do you respect him/her?)
[Lesson 14 より]

スピーチの内容に関する Q & A（60 秒）

※(a)(b)(c)のうち、どれが出題されるかはテストの途中でインタビュアーに指示されるまで分かりません。どの問題にも対応できるように、45 秒程度のスピーチを準備しておいてください。

[Part 2] 選択して理由を述べる

以下のトピックのいずれかに関するスピーチ（45 秒）

- (a) When communicating with your friends, which do you prefer, talking on the phone or using SNS (e.g. Twitter and Line)? Why?
[Lesson 11 より]
- (b) Which would you prefer to live in, a big city or the countryside? Why?
[Lesson 13 より]

スピーチの内容に関する Q & A（60 秒）

※(a)(b)のうち、どちらか一つを各自が自由に選び、45 秒程度のスピーチを準備しておいてください。どれを選んだかを、テスト中にインタビュアーが聞いてくれます。

[Part 3] 意見を述べる

以下の意見のうちいずれか一つに関する自分の意見を述べる（45 秒）

(a) “Spending time with friends is a waste of time. We can get everything we need from the Internet.”

[Lesson 9 より]

(b) “Newspapers are not necessary any more because we can get any information we need on the Internet.”

[Lesson 10 より]

(c) “We don’t have to worry about the low birth rate in Japan. There are already too many people in the world.”

[Lesson 13 より]

（スピーチの後の Q & A はありません。）

※(a)(b)(c)どれか一つを各自が自由に選び、その意見に関する自分の意見を 45 秒程度で述べられるように準備しておいてください。どれを選んだかを、テスト中にインタビュアーが聞いてくれます。

[Part 4] 会話をリードする

インタビュアーによるスピーチ（45 秒）

Part 1～Part 3 とは逆に、インタビュアーが身近な話題についてスピーチをします。話題は、教科書の Lesson 8～14 で扱ったものの一つです。

スピーチの内容に関する質問をしたり感想を述べたりして、会話をリードする（50 秒）

※インタビュアーの話をよく聞き、その内容について質問したり感想を述べたりすることによって、自分から会話を前に進めることができるように準備をしておいてください。会話がとぎれないように積極的に話しましょう！

[挨拶] インタビュアーにお礼を言いましょう！

◆◆ テストの採点で重視されること ◆◆

Prepared speech (事前に準備しておくスピーチ) の部分

最も重要なのは内容です。内容の充実したスピーチをするためには、**語彙が豊富である**ことが必要です。また、「したがって」「しかし」「なぜなら」「一方では」「その結果」といった**つながりの言葉を巧みに**使わなければなりません。簡単ではありませんが、十分な準備をすれば大丈夫！ 妥協せずに、**自分の言いたいことを伝えられるように**しっかり準備をしておいてください。

Q & A (質疑応答) の部分

とぎれないように会話を**つなぐ**ことが何よりも重要です。そのためには、**相手の言っていることをしっかり理解し、自分の言いたいことを十分に**分かってもらうことが必要です。ところが、母語で話す時でさえ、人間同士の意思疎通はそれほど容易ではありません。「えっ?」「今なんて言った?」「もう一回言ってくれる?」「もっと簡単に言ってよ!」「それって って意味?」「そうじゃなくって、私の言いたいのは だよ」「分かった?」などと、**お互いの言いたいことを分かり合うためのテクニックを駆使**することで、会話は何とか前に進みます。外国語で話すときには、なおさら、このようなテクニックが必要です。自分の側で会話をとぎれさせたり、ニヤッと笑ってごまかしたりすることなく、インタビュアーと真剣に向き合い、しっかり分かり合いましょう。